



HYPERGRAVITY MINI COMPRESSOR

TonePrint対応/コンパクト・マルチバンド・コンプレッサー

User Manual



目次

重要- 安全のための注意事項	3
1. このマニュアルについて	4
2. はじめに	4
3. TonePrint.....	4
4. セットアップ	4
5. インプット／アウトプット／コントロール類	5
5.1 電源とコンピューターとの接続	5
5.2 オーディオ・インプット&アウトプット.....	5
5.3 エフェクト・コントロール	5
6. ファームウェアアップデート	6
7. リンク	6
8. 仕様	6

重要- 安全のための注意事項

1. 注意事項をお読みください。
2. 注意事項の書類は手の届くところに保管しておいてください。
3. 全ての警告をお守りください。
4. 全ての指示に従ってください。
5. 本機器は水の近くで使用しないでください。
6. 掃除には、乾いた布のみを使用してください。
7. 換気口は塞がないようにしてください。
8. 製造者の指示に従って設置してください。ラジエーター、暖房送風口、ストーブをはじめ、熱を発生する機器（アンプを含む）の近くに設置しないでください。
9. 有極プラグやアース付きプラグは安全性を確保するための構造です。無効にしないでください。有極プラグは、二本のブレードのうち、一方が幅広になっています。アース付きプラグは、二本のブレードと、一本のアース棒が付いています。幅広のブレードおよびアース棒は、使用者の安全を守るためのものです。製品に付属するプラグがコンセントの差し込み口に合わない場合は、電気工事業者に相談し、古いコンセントを新しいものと交換してください。
10. 電源コードは、特に差し込み部分、延長コード、機器から出ている部分において、人に踏まれたりはさまれたりしないように保護してください。
11. アクセサリーや装着器具は、製造者指定のもののみをご使用ください。
12. カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルは、この装置用に販売されているもの、または製造者が指定するもののみを使用してください。カートを使用する場合は、機器を載せて移動する際に、機器の落下や怪我に注意してください。
13. 雷雨の発生中または長期間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。
14. 保守整備は、必ず資格を持ったサービス技師にご依頼ください。電源コードやプラグの損傷、機器に液体がかかったまたは異物が入り込んだ場合、機器が雨や湿気にさらされた場合、正常に動作しない場合、機器を落とした場合など、機器が何らかの状態で損傷した場合には保守整備が必要です。



注意

本マニュアルに明示されていない本体への変更・改造を行った場合、本機器を操作する資格を失うことがあります

保守整備（サービス）

保守整備は、必ず資格のある作業担当者が実施してください。

警告

火災や感電のリスクを軽減するために、機器を雨や湿気にさらさないでください。花瓶等液体の入ったものを機器の上に置かないでください。閉じられた空間に設置しないでください。

EMC / EMI

Electromagnetic compatibility /
Electromagnetic interference

本機器はFCC規準Part 15に準ずるClass Bデジタル機器の制限事項に適合するための試験に合格しています。これらの制限事項は、居住地域での設置時に生じる有害な電波障害を規制するために制定されたものです。本機器は無線周波エネルギーを生成・使用しており、これを放射することがあります。指示に従った設置と使用を行わないと、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況において電波干渉を起こさないという保証はありません。本機器がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本機器の電源を立ち下げてから再度立ち上げてください。障害を及ぼすことがわかった場合、次の方法で干渉の解消を試みることを推奨します。

- ▶ 受信アンテナの向き、設置場所を変更する
- ▶ 本機器と受信機の距離を遠ざける
- ▶ 本機器を受信機と別の系統の電源回路に接続する
- ▶ 販売代理店、または経験のある無線／TVの技師に相談する

For customers in Canada

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

本Class Bデジタル機器は、カナダICES-003に準拠しています。
Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

本書で使用する記号



三角形に括弧された矢印付きの落雷マークは、接触すると感電の恐れがある、危険な高電圧の絶縁されていない部品が機器内部に配置されていることを示します。



三角形に括弧された「!」サインは、機器を操作またはサービス作業を実施するうえで重要な指示が、製品に付属の書類に記載されていることを示します

1 このマニュアルについて

このマニュアルは、製品の機能と操作方法の情報が含まれます。重要な情報を見落とすことのないよう、マニュアルは全体を通してお読みください。本マニュアルはPDF形式でのみ配布されており、TCエレクトロニックのウェブサイトからダウンロードできます。各ページ本マニュアルの内容は、予告なく改訂される場合があります。マニュアルの最新版をダウンロードするには、TCエレクトロニックのウェブサイトをご参照ください。
tcelectronic.com/support/manuals

サポートについて

このマニュアルを読んだ後で本機の操作等についてご質問がございましたら、弊社オンラインサポートまでご連絡下さい。
tcelectronic.com/support/

2 はじめに

Hyper Gravity Mini Compressor はあなたのサウンドをよりよいものへ導くツールです。HyperGravity Mini Compressorの高度なマルチバンドダイナミクスアルゴリズムは、10年以上にわたりトッププロデューサーのために推奨されているダイナミクスツールであるTC エレクトロニックの傑作であるSystem 6000と同じMD3コンプレッションアルゴリズムです。この技術的に優れたエンジンは、ハイ、ミッド、ローに完璧に合わせたコンプレッションを提供しますこの製品は標準的なシングルバンドコンプレッサに比べ、よりクリアで音楽的なコンプレッションを可能にします。

トウルーバイパス

TCはシンプルなお音に対する信念を持っています。TC製品を使用している間のサウンドは素晴らしくあるべきで、使っていない時にはその機材の「音」は一切聞こえるべきではない、と考えます。本ペダルはトウルー・バイパス仕様で、ペダルのバイパス時にもトーンに影響を与えません。

3 TonePrint

本製品は、TonePrintに対応しています。TonePrintについての詳細は、次のURLをご参照ください。
tcelectronic.com/toneprint/

TonePrintとは？

TCエレクトロニック TonePrint対応ペダルは多数の内部パラメーターで構成され、本体のノブは、内部パラメーターの設定を様々な割り当てや組み合わせで変更しています。TonePrintでは、エフェクトアルゴリズムの内部チューニングを変更したり、ノブの機能を「再定義」することができます。

シグネチャー・サウンド

通常のノブ操作で得られる音の変化は、TCエレクトロニックの開発者・ミュージシャン・製品スペシャリストたちが作り上げた、バランスと高品位サウンド重視の標準的なセッティングとなります。もし、世界中のトップ・プレイヤーにこの内部チューニングを一任したらどうなるでしょう。そして、自分でエフェクトそのものをチューニングできる自由を手に出したら...

TonePrintは、この夢のような機能を実現します。

Paul Gilbert, Guthrie Govan, John Petrucci, Steve Vaiをはじめとした世界の名だたるトッププレイヤーによって作られたTonePrintの数々は、ペダルに隠された無限とも言えるポテンシャルを振り起こします。TCはこれらのTonePrintを一般公開しており、ユーザーは簡単に設定を製品本体にアップロードできます（「TonePrintアプリを使ったTonePrintセッティングの転送」セクション参照）。また、TonePrint Editorを使えば、ユーザー自らの手で自分のシグネチャー・エフェクトの作成が可能となります。

TonePrintアプリを使ったTonePrintセッティングの転送

TonePrintセッティングをペダルに転送するには、スマホ用TonePrintアプリを使用します。ペダルの設定変更には特殊な機材を別途用意する必要なく、TonePrintをペダルに「ビーム」転送できます。

スマートフォン用TonePrintアプリの入手方法

iPhone用

TonePrintアプリはApple社App Storeからダウンロードできます。

Android用

TonePrintアプリはGoogle Playからダウンロードできます。

アプリ以外の追加ダウンロードは必要なく、アプリ内課金はありません。アプリから、無償で全てのTonePrintに直接アクセスできます。

TonePrintセッティングの転送 - 操作手順

- ▶ スマートフォンのTonePrintアプリを起動します。
- ▶ TonePrintを選びます。
- ▶ アーティスト、または製品（ペダルの種類）別にブラウズできます。おすすめのTonePrintも表示されます。
- ▶ TonePrintペダルにギターまたはベースを接続します。
- ▶ TonePrintペダルをオンにします。
- ▶ 楽器を1ピックアップの設定にして、ボリュームを上げます。
- ▶ スマートフォンのスピーカーを使用ピックアップに向けて近づけ、「Beam to pedal」をタッチします。

TonePrint EditorによるTonePrintの作成

既述の通り、スマートフォン用TonePrintアプリは著名ギタリストやベーシストによるTonePrintの転送に使用します。TonePrint Editorは、そのコンセプトを一步突き進め、ユーザー自らの手で自分のシグネチャー・エフェクトの作成を可能とします。

TonePrint Editorの主な特徴

- ▶ カスタム・バージョンのTCエフェクトを一から作成可能
- ▶ 全てのエフェクト・パラメーターとエフェクトの作用をコントロール可能
- ▶ ノブの機能とレンジをカスタマイズ可能設定はリアルタイムで確認可能
- ▶ PC/Mac対応
- ▶ 無償

TonePrint Editorの入手方法

Windows/OS X版TonePrint EditorのダウンロードURLは次の通りです。

tcelectronic.com/toneprint-editor/

Apple iPad用

TonePrint Editorは、AppleのApp Storeからダウンロードできます。常に最新バージョンをご使用いただくことをお勧めいたします。

TonePrint Editorマニュアルの入手方法

TonePrint Editorマニュアルは次のURLからダウンロードできます。

tcelectronic.com/toneprint-editor/support/

4 セットアップ

セット内容

製品パッケージに次のアイテムが含まれていることをご確認ください。

- ▶ エフェクト・ペダル本体 x 1
- ▶ TCエレクトロニック・ギター用製品リーフレット x 1
- ▶ TCエレクトロニック・ステッカー x 1

搬送時の破損がないことを確認します。万一破損が確認された場合は、配送業者と発送元にご連絡ください。製品の外箱と梱包材は保存しておいてください。万一搬送時に破損が生じた場合の証明として必要となることがあります。

接続

- ▶ ペダルに次の仕様の9Vパワーサプライを接続します。



本製品にパワーサプライは付属しませんので、ご注意ください。別売オプションのTC Electronic Powerplug 9を推奨します。

- ▶ パワー・サプライをコンセントに接続します。
- ▶ 楽器からペダル右側のインプット・ジャックに楽器用¼"標準フォンケーブルを接続します。
- ▶ ペダル左側のアウトプット・ジャックから次のエフェクターまたはアンプに楽器用¼"標準フォンケーブルを接続します。
- ▶ ペダル左側のアウトプット・ジャックから次のエフェクターまたはアンプに楽器用¼"標準フォンケーブルを接続します。

5 インプット／アウトプット／コントロール類



5.1 電源とコンピューターとの接続

電源入力

ペダルの電源をオンにするには、本体のパワー・イン・ソケットにパワーサプライを接続します。電源のコネクターは、標準的なセンターマイナスの5.5/2.1 mm DC プラグです。100 mA以上の容量を供給できる9Vパワーサプライが別途必要です。TC Electronic PowerPlug 9の使用を推奨します。ハムノイズ対策の観点から、パワーサプライは出力がそれぞれアイソレートされているものをご使用ください。

USBポート

TonePrintセッティングを転送するためのMini-B USB端子です。TonePrint Editor からアーティストTonePrintを転送、または自作のTonePrintを転送できます。詳細は、「TonePrint」セクションをご参照ください。また、本機用のソフトウェア・アップデートがリリースされた場合は、アップデート作業にこのポートを使用します。

フットスイッチ

- ▶ エフェクトをオンにするには、フットスイッチをタップします。
- ▶ エフェクトをオフにするには、フットスイッチを再度タップします。
- ▶ エフェクトがオンになると、LEDが点灯します。

5.2 オーディオ・インプット&アウトプット

オーディオ・インプット (モノラル)

ペダル右側のインプット・ジャックは、モノラル/TSの標準1/4"ジャックです。

- ▶ 楽器とペダルの右側のインプット・ジャックを1/4"の標準楽器用ケーブルで接続します。

オーディオ・アウトプット (モノラル)

ペダル左側のアウトプット・ジャックは、モノラル/TSの標準1/4"ジャックです。

- ▶ ペダル左側のアウトプット・ジャックから次のエフェクターまたはアンプに1/4"の標準楽器用ケーブルで接続します。

5.3 エフェクト・コントロール

各ノブの機能は、あくまでもデフォルトの割り当てのものです。

TonePrint Editor から、ノブを別のパラメーター、またはパラメーターの組み合わせに割り当てることができます。詳細は、TonePrint Editor マニュアルをご参照ください。

コンプレッサーは、信号のダイナミック・レンジを狭めます。信号のピークを抑え、音量のばらつきを少なくします。ダイナミック・レンジが狭くなると、ヘッドルームが増え、全体的なレベルを上げることができるようになります。結果的に、音量の変動が抑えられ、ギタリストとサウンド・エンジニア双方にとってより扱いやすいサウンドとなります。使用者の用途や好みによって、コンプレッションの強さはまちまちです。

HyperGravity mini は、マルチバンドのコンプレッサーです。マルチバンド・コンプレッサーでは、コンプレッションを行う前に、信号を複数の周波数帯域に分割します。こうすることで、いわゆる「パンピング」と言われる副作用を抑え、より自然なコンプレッションが得られます。HyperGravity mini では、信号がロー/ミッド/ハイ3つの帯域に分割され、帯域別にコンプレッションが施されます。各コントロールの設定を変えることで、コンプレッションの強さや特性を調整できます。

SUSTAIN-サステイン

コンプレッションの強さを調節します。このノブは、スタジオ向けのコンプレッサーにおけるスレッシュホールド・コントロールに相当します。

- ▶ SUSTAIN ノブを上げると、コンプレッサーのスレッシュホールドが下がります。スレッシュホールドを下げると、コンプレッションがより低いレベルから稼働し、圧縮ははじめるようになります。サステインの伸びる、「つぶれた」方向に音が変わります。
- ▶ SUSTAIN ノブを下げると、コンプレッサーのスレッシュホールドが上がります。スレッシュホールドを上げると、コンプレッションはより高いレベルに到達しないと稼働しなくなります。弦のアタック成分の制御などに利用できます。

SUSTAIN と自動メイクアップ・ゲイン

HyperGravity miniは、自動メイクアップ・ゲイン機能を搭載しています。コンプレッサーが入力信号のピークを抑えてダイナミック・レンジを狭めた際に、レベルを上げることでその減少分を補正します。SUSTAIN を上げる程圧縮度が高まるため、ゲインを補正するためのメイクアップ・ゲインの量も増えます。感覚的には、サステインを上げる程音が大きく聴こえるかもしれませんが、SUSTAIN を上げると、ピークが抑えられた分自動メイクアップ・ゲインが全体的なレベルを上げるため、ノイズフロアも同時に持ち上げられます。SUSTAIN とLEVEL の組み合わせで、適切なバランスに調整してください。

LEVEL-レベル

全体的なシグナルレベルを調整します。控えめな設定ではナチュラルな効果が得られ、ブーストするとソノなどのリードプレイが引き立ちます。

ATTACK-アタック

信号がスレッシュホールドを上回った際に、コンプレッションがフルにかかるまでに要する時間を設定します。アタック・タイムが短い程、信号のダイナミクスが圧縮されるまでに要する時間が短くなります。低い設定では高速、高い設定ではよりオープンでパンチの効いたサウンドとなります。

ATTACK の設定とアタック成分

通常、ギター之音で一番レベルが高い成分は、トランジェント（立ち上がり成分）の部分です。ATTACK ノブを極めて低いセッティングで使用した際に得られる頭がつぶれきった音は、ギター之音の特徴を損なっていると感じられるかもしれません。この効果がお求めのサウンドと異なる場合は、ギターのアタック成分が極度につぶれない範囲にノブを調整してください。プレイヤーや演奏スタイルによってセッティングのスイートスポットはまちまちですので、微調整しながらお試しください。ことを推奨します。

6 ファームウェアアップデート

ファームウェアアップデート

TCは、製品のファームウェア・アップデートを公開することがあります。TCペダル製品のファームウェアをアップデートするには、WindowsまたはOS Xを搭載したUSB対応パソコンと、ペダル用のDCパワーサプライが必要です。

ファームウェア・アップデートの準備

- ▶ ファームウェア・アップデート用のファイルは、TCウェブサイトの該当製品ページの「サポート」セクションからアクセスできます。
 - ▶ Windows版はzipアーカイブ形式で供給されます。
 - ▶ OS X版は、ファームウェア・インストーラーを含むディスクイメージファイル形式で供給されます。
- ▶ ペダルから、パワーサプライを含む全てのケーブルを外します。
- ▶ ペダルとコンピューターをUSB接続します。
- ▶ TCペダル製品の一番左のフットスイッチをホールド（長押し）します。フットスイッチを長押ししたまま、電源ケーブルを接続します。
- ▶ ペダルのペダルの一番左側のLEDが緑に点灯するはずですが、これは、ペダルがソフトウェア・アップデートを受け付ける準備ができていることを示します。
- ▶ フットスイッチを離します。
- ▶ これで、TCペダルがアップデート可能な状態になります。

ファームウェア・アップデートの適用

- ▶ コンピューター側で、起動しているDAW等全てのMIDI関連アプリケーションを終了してから、ダウンロードしたペダルのファームウェア・アップデートを起動します。
- ▶ STEP 1のヘッダの下に表示されるドロップダウン・リストから、アップデートするTCペダルを選択します。
- ▶ STEP 2の下に表示される「Update」ボタンが緑に表示されたら、クリックします。

ファームウェア・アップデートがTCペダルに転送されます。プログレスバーが100%に到達するのを待ちます。アップデート作業が完了したら、ペダルは自動的に再起動します。

7 リンク

サポート

- ▶ TC Electronicサポート
<https://www.tcelectronic.com/brand/tcelectronic/support>
- ▶ TC Electronic – 製品ソフトウェア
<https://www.tcelectronic.com/brand/tcelectronic/free-software>
- ▶ TC Electronic – 製品マニュアル
<https://www.tcelectronic.com/Categories/c/Tcelectronic/Downloads>
- ▶ TC Electronic -ユーザー・フォーラム
<http://forum.tcelectronic.com/>

TCエレクトロニクス

- ▶ ウェブ
<https://www.tcelectronic.com/brand/tcelectronic/home>
- ▶ Facebook:
<https://www.facebook.com/tcelectronic>
- ▶ Google Plus:
<https://plus.google.com/+tcelectronic>
- ▶ Twitter:
<https://twitter.com/tcelectronic>
- ▶ YouTube:
<https://www.youtube.com/user/tcelectronic>

9 仕様

仕様は予告なく変更されることがあります。

バイパスモード	トゥルー・バイパス
信号回路	アナログ・ドライ・スルー
入力コネクタ	標準¼"ジャック-モノラル/TS
入力インピーダンス	1 MΩ
出力コネクタ	標準¼"ジャック-モノラル/TS
出力インピーダンス	100Ω
電源	標準9 V DC、センターマイナス、>300 mA (パワーサプライ別売)
USBポート	Mini USBコネクタ (カスタムTonePrintのエディット/アップロード、及びソフトウェア・アップデート用)
寸法 (幅 x 奥行き x 高さ)	48 x 48 x 93mm - 1.9 x 1.9 x 3.7"

